

市議会だより

東松島市

第43号

平成29年2月1日発行

平成29年新春



大曲浜獅子舞

- 議長新年のあいさつ…………… P 2
- 補正予算 市道山岸下塚・池塚山岸線改良工事費を増額 …… P 3
- 一般質問～15人が市政をただす…………… P 6
- 議会懇談会～3会場で市民と意見交換…………… P14



議会映像配信サイト
QRコード



ホームページ <http://www.city.higashimatsushima.miyagi.jp/gikai>
E-mail h-gikai@city.higashimatsushima.miyagi.jp
議会映像配信ページ <http://www.higashimatsushima-city.stream.jfit.co.jp>

発行 / 宮城県東松島市議会
編集 / 議会広報常任委員会



平成二十九年の新春にあたり

東松島市議会議長 滝 健一

東松島市議会を代表して謹んで新年のお慶びを申し上げます。
昨年は、震災復旧・復興を優先する議会運営に努めた結果、市長から提出された184件の議案等について、一件を修正可決、その他は提案のとおりとする意思決定をしたところです。

また、延べ108件に及ぶ議員一般質問を行い議員と市長および執行機関との政策議論を展開し、市民意向の反映を図ってまいりました。その概要は、市議会だよりや議会ホームページで情報発信しております。また平成22年から議会懇談会も開いておりますので、その感想や意見をお寄せくださいますようお願いいたします。

さて、本市が震災の復旧・復興に力を注ぐ間にも国や県の動向は大きく変化しております。全国課題となっております高齢化や人口減少、経済活性化、地域格差是正などを背景に、自治体が国や県の補助等事業メニューより選択する方式から自治体が事業提案し国や県に採択してもらう方式への移行が進むなど、自治体関係者が総力を結集した取り組みが不可欠となり、正に自治体間競争が激化しております。

本市では、本年4月から自治会制へ完全移行しますが、市民、地域、企業、行政、議会それぞれに知恵と機能を発揮・連携し、また分担し進化する必要があります。

議会といたしましても市民皆様の参加や連携の機会を設け、議会をより身近に感じただけよう努めてまいります。

市民の皆様には、4月に行われます市長・市議会議員選挙の投票を始め、地域活動など、身近なところから参加いただき、「まちづくり・地域づくり」への更なるご協力を切にお願い申し上げます、年頭に当たってのごあいさつといたします。

明けましておめでとうございます



後列左から	古川 泰広	五野井敏夫	五ノ井惣一郎	佐藤 筐子	佐藤 富夫	滝 健一
中列左から	上田 勉	大橋 博之	熱海 重徳	阿部 勝徳	熊谷 昌崇	長谷川 博
前列左から	菅原 節郎	小野 恵章	小野 幸男	木村 清一	阿部としゑ	多田 龍吉

市道山岸下塚・池塚山岸線改良工事費を増額

補正予算総額 41億3024万円減額

平成28年第4回定例会において、一般会計ほか7特別会計の補正予算を慎重審議の上、可決しました。各種会計の事業内容は次のとおりです。

一般会計

債務負担行為¹補正として各地区市民センター指定管理料などを追加し、歳入歳出予算補正では国の第二次補正予算による追加配分に伴い山岸下塚線等の改良工事費を始め大曲・赤井南両小学校の屋内運動場改修事業費の予算総額から20億9851万5千円を減額し、予算総額を

535億9190万円に編成。

国民健康保険特別会計

歳入では国有提供施設等所在市町村助成交付金は増額、震災復興特別交付税を減額した。諸収入では災害援護資金に係る貸付金借受人償還金を増額、市債についても増額をしている。

後期高齢者医療特別会計

歳出では総務費は震災復興交付金事業基金積立金を増額、民生費は市外認可保育所運営費負担金を増額、衛生費では各種検診業務委託料を増額、農林水産業費では東名漁港ほか5漁港に防犯灯設置による漁業集落防災機能強化工事費を増額、商工費では商工観光振興費の交付金を活用し外国人誘客のための周遊バスの実証運行調査に係る仙台空港2次交通運行調査業

農業集落排水事業特別会計

務委託料を計上、土木費では山岸下塚線・池塚山岸線の工事費を増額、教育費では大曲・赤井南小学校の屋内運動場天井耐震化に係る改修費を計上。

下水道事業特別会計

既定の予算総額から103万4千円を減額し、予算総額を59億1240万8千円に編成。

野蒜北部丘陵地区土地区画整理事業特別会計

既定の予算総額から38万3千円を減額し、予算総額を3億5198万8千円に編成。



▲山岸下塚線等位置図

大曲浜地区土地区画整理事業特別会計

北上運河及び港湾復旧事業との事業調整に伴うもので既定の予算総額から3億9500万円を減額し、予算総額を23億7771万5千円に編成。



債務負担行為¹
1つの事業が単年度で終了しない場合、あらかじめ後の年度の債務を約束することを予算で決める。全体の期間と負担額（限度額）を確定させ、将来の年度の負担を約束する。歳出予算に含まれず、支出時は改めて予算計上が必要。

12月補正予算の状況

(単位：千円)

会計区分		補正額	補正後の額
一般会計		△20億9,851万5	535億9,190万0
特別会計	国民健康保険	△103万4	59億1,240万8
	後期高齢者医療	△38万3	3億5,198万8
	介護保険	935万2	30億9,582万6
	農業集落排水事業	97万7	1億5,975万9
	漁業集落排水事業	-	898万0
	下水道事業	△1億4,263万7	91億2,532万2
一般会計	野蒜北部丘陵地区土地区画整理事業	△15億0,300万0	47億0,812万5
	東土地区画整理事業	-	1,346万5
	大曲地区画整理事業	△3億9,500万0	23億7,771万5
合計		△41億3,024万0	793億4,548万8

委員会付託審査

平成28年第4回定例会において、市長より議案が提出され、「東松島市矢本東市民センターの指定管理者の指定について」ほか6件を総務常任委員会付託により審査。「東松島市コミュニティセンターの指定管理者の指定について」および「東松島市社会体育施設（東松島市民体育館ほか8施設）の指定管理者の指定について」ほか1件を民生教育常任委員会付託により審査しました。

市民センターの指定管理者が、決定

現在、各々協議会指定管理者が地域自治組織の創意工夫のもと、地域住民のニーズを反映したまちづくり事業や生涯学習事業に加え、復興に関する事業などにも継続的に取り組んでいます。

今回、宮戸地域を除く7つの市民センターの指定管理を、平成29年4月1日から平成33年3月31日まで、これまで通り各自治協議会に公募による候補者の選定を行い決定しました。
委員長報告は、原案可決すべきものと議長報告



▲昨年、開所した矢本東市民センター

これ、本会議では、全会一致で可決されました。

東松島市コミュニティセンターの指定管理者の指定について

市コミュニティセンターは「特定非営利活動法人東松島市芸術文化振興会」が引き続き指定管理者になりました。

同振興会は文化協会を代表とする市内教育団体の代表者で構成されており、平成25年から管理運営を行っております。

芸術文化活動の豊富な経験により、自主行事の増加や、住民サービスの向上など柔軟で効率的な施設運営が図られ、市の芸術文化の発展が期待されます。

指定期間は平成32年度までで、議会において全会一致で可決されました。



▲東松島市コミュニティセンター

東松島市社会体育施設の指定管理者の指定について

市内体育施設（市民体育館・赤井地区区体育館・武道館・相撲場・テニスコート・鷹来の森運動公園）を市体育協会に、大塩地区区体育館を大塩自治協議会に引き続き管理運営を行わせるものです。

震災後の既存施設の改修や新設により、年々利用者数が増加傾向にあり、今後市全体のスポーツ振興の拡大が期待されています。

議案は民生教育常任委員会に付託され、審査の結果、議会において全会一致で可決されました。指定期間は平成32年度までの4年間となります。



▲東松島市総合体育館

●●議会を傍聴してみませんか●●

定例会は、年4回（2月・6月・9月・12月）開催されます。市民の皆さんに深く関わりのある議案が審議されます。また、市議会では、インターネットによる中継を行っています。議場で行われる本会議を生中継や録画映像で視聴できます。（QRコードを表紙に掲載しています）

※録画映像は、生中継終了後5日程度（土・日・祝日その他閉庁日を除く）でご覧になれます。



2月定例会日程(予定)のお知らせ

- 2月 9日(木) 本会議
- 2月13日(月) 本会議(一般質問)
- 2月14日(火) 本会議(一般質問)
- 2月15日(水) 本会議(一般質問、会派代表質問)
- 2月17日(金) 本会議(総括質疑)
- 3月 3日(金) 本会議

有害鳥獣（イノシシ等）駆除対策の意見書を提出

『有害鳥獣（イノシシ等）駆除対策に対する補助の増額及び広域連携の制度化を求める意見書』が産業建設常任委員長より提出され、原案のとおり可決しました。

本市における有害鳥獣による農作物被害はスズメやハクビシンなどによる被害ですが宮城県内ではイノシシによる農作物被害は深刻なものがあり、個体数の削減等による生息域の拡大防止のために鳥獣被害防止支援事業交付金の増額と自治体間等の連携制度の創設と予算措置を県に要望するものです。

〈提出先〉宮城県知事



▲本市でも対策が必要な農作物被害

臨時会

第6回臨時会

10月26日に臨時会を開会し、全議案を全会一致で可決しました。

- 東松島市支所及び出張所設置条例の一部を改正する条例について
- 東松島市交付所設置条例の一部を改正する条例について
- 平成28年度復興交付金事業台前・亀岡線改良工事請負契約の締結について
- （債）平成28年度大曲地区体育館災害復旧工事（建築工事）請負契約の締結について
- （債）平成27年度野蒜小学校災害復旧工事（建築工事）請負変更契約の締結について
- （債）平成27年度野蒜小学校災害復旧工事

事（電気設備工事）

請負変更契約（第2

回変更契約）の締結

について

○柳の目西地区買取災

害公営住宅整備事業

に関する協定の締結

について

○平成28年度東松島市

一般会計補正予算

（第6号）について



▲野蒜小災害復旧工事により建設された宮野森小体育館

その他 可決した 議案 第4回会 第4例

- 東松島市職員の配偶者同行休業に関する条例の一部を改正する条例について
- 東松島市特別職の職員で常勤のもの給与及び旅費に関する条例等の一部を改正する条例について
- 東松島市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について
- 東松島市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例について
- 東松島市市税条例等の一部を改正する条例について
- 東松島市国民健康保険条例の一部を改正する条例について
- 東松島市生活共同利用施設、集会施設及びコミュニティセンター条例の一部を改正する条例について
- 東松島市子ども医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例について
- 東松島市介護保険条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例について
- （債）平成28年度東名漁港海岸施設外災害復旧工事請負契約の締結について
- 平成28年度復興交付金事業東名・新東名線橋梁下部工事請負契約の締結について
- （債）平成27年度室浜漁港（23年災第8584号）潜ヶ浦堤防災害復旧工事請負変更契約の締結について
- （債）平成27年度宮戸地区復興再生多目的施設新築工事請負変更契約（第2回変更契約）の締結について
- （債）平成27年度赤井排水区外（雨水排水）下水道管渠工事請負変更契約の締結について
- 財産の取得（立沼・浜市線整備事業 牛網・浜市工区）用地第4回取得について
- 財産の取得（情報セキュリティ機器一式）について



▲赤井排水区 南区排水機場

賛否が分かれた議案

平成28年第4回定例会および第6回臨時会において市長から提案された議案については、本会議や常任委員会でも慎重審議し、全議案を全会一致で可決したため、賛否の別れた議案はありませんでした。

一般質問

知りたいこと のぞむこと

15 人の議員が発言 質問内容

- ①雇用の向上について
熊谷 昌崇 P 6
- ②市政執行の動向について
五ノ井惣一郎 P 7
- ③牛網地区側からの通学路も設置せよ
古川 泰広 P 7
- ④所庭・園庭の芝生化を
小野 恵章 P 8
- ⑤復興に向けての問題を問う
小野 幸男 P 8
- ⑥学校現場を問う
阿部 としゑ P 9
- ⑦総合型地域スポーツクラブ設立へ
大橋 博之 P 9
- ⑧ J R 東矢本駅の整備について
熱海 重徳 P10
- ⑨子ども医療費のさらなる拡充を
長谷川 博 P10
- ⑩がん検診の受診率を高めよ
佐藤 筐子 P11
- ⑪近年のゲリラ豪雨に万全を！
多田 龍吉 P11
- ⑫ 2020 五輪に対する対応は
五野井 敏夫 P12
- ⑬復興状況の周知機会の拡充を
木村 清一 P12
- ⑭学力向上について
菅原 節郎 P13
- ⑮災害対策本部に議会を入れるべき
佐藤 富夫 P13



熊谷 昌崇 議員

- 1、雇用の向上について
- 2、金融教育について

Q 雇用の向上について

Q 先日、企業誘致の先進地である長野県岡谷市へ議員視察に行ってきた。そこで私が感じたのは、全国の自治体が競って補助金やベンチャー企業を使い環境を整え誘致しても、人口減少社会の今、投資した額等到底回収できるはずもないと思った。そこで、市民が有用な資格を得ら

A 人材育成事業を推進していく

れ、企業が積極的に採用したくなるような人材を育成するために、各種補助等を検討すべきではないか？

A 市長 企業が立地を決定する際に重

要視する事項については、交通アクセス、用地の価格、面積、取引先の有無等が上位となっているが、近年では、将来の

人口減少を見据えた中で人材の確保を重要視している企業が多くなっている。また、企業の重点経営方針のひとつを人材の育成としている企業も多く、同時に現在の課題ともなっているため、人材育成の重要性については認識しており、企業のニーズに応じた人材育成事業を推進していく。



▲スキルアップ



古川 泰広 議員

1、鳴瀬桜華小学校移転と避難道路について

Q 鳴瀬桜華小学校移転と避難道路について以下伺う。

①平成32年度供用開始に向けた基本スケジュールの考えは変更されていないか②宅盤高9.5m、学校敷地面積1万6700㎡のイメージ図案が示されているが基本計画策定の現状は③桜華小学校生徒の60%は牛網・浜市

A 地区からの生徒であり避難道路を兼ねた通学路を牛網地区側にも設置せよ④学校敷地面積を拡大せよ⑤盛土宅盤部を野球場等多目的広場にせよ⑥接続道路の幅員構成は。

市長・教育長

①平成29年度内に造成工事着手、32年度内に完成を目的に進めるもので変更はない②これ

まで示してきた宅盤高・規模を基本に計画策定・設計を行う。造成案は年度内に示したい③必要性は認識しているが財源確保等の問題も多い今後の避難場所の整備計画も含め検討④学校敷地面積の拡大は困難⑤現時点での用途は検討していない⑥歩道2.5m、車道2.75mの2車線。



▲新鳴瀬桜華小学校の建設予定地

Q 牛網地区側からの通学路も設置せよ
A 避難場所の整備計画も含め検討する



▲第二次総合計画「分野4 伸」利用開始された宮野森小学校(野蒜ヶ丘地区)



五ノ井惣一郎 議員

- 1、市政執行の動向について
- 2、東松島市民満足度調査による今後の対応は
- 3、行政区長制度見直しによる地区自治会移行の進捗は

Q 市政執行の動向について

A 市政は市民の理解を得て執行

Q 議会は予算総額778億円を細部にわたり審査、審議をして可決した。

28年度も後半に入り、新年度の予算編成に入っているが、所信表明における動向と、次期立候補をしないと表明しているが、27年策定された東松島市第2次計画をどのように継承されるか。

A 市長 市政執行については、基本的には毎年度「所信表明」を述べさせていただき、市長職としての私の方針を伝え、広く情報の共有および市民の理解を得られるよう努めてきた。

市政の継承については、基本的に行政は「計画行政」がひとつの原則であり、議決された東松

島市第二次総合計画を最上位とする各種計画に基づき、中長期的な視野に立ち、まちづくりを進めている。

その観点から、長期的な視野に立ち、効率性や継続性を重要とする見方は小さくないものと理解している。



小野 幸男 議員

1、復興に向けての問題を問う

Q ①野蒜ヶ丘地区内の市民農園の設置の考えを問う②市道野蒜ヶ丘1号線の交通安全対策は③被災沿岸部、野蒜・浜市・宮戸地区の跡地利用について問う④野蒜海岸の防潮堤併設の県道の安全確保と対策の調整は⑤大高森の薬師堂の修繕は文化財的要素もあり県と市の調整は⑥土地

A 改良区の抱える川下地区内の用水確保のトンネル整備の支援は⑦復興に向けての人材育成にどう取り組み、力強くリーダーシップを発揮されたいが今後の展望を問う。
市長 ①市直営は課題が多く、民間での開設を支援する②4個所の信号機設置と交通安全に係るさまざまな課

題に取り組む③一体利用ができない個所もあり、産業系の用途変更し、有効的な活用を図る④駐車場等の施設配置も検討し安全面も考慮し計画する⑤県の責任におき、早期修繕に向け調整する⑥再整備の実現に向け協力する⑦他都市と差別化を図り、定住促進を図る。



▲安全対策が待たれる市道野蒜ヶ丘1号線



▲矢本西保育園こども広場の先進事例



小野 恵章 議員

- 1、公共施設の改修、修繕について
- 2、所庭・園庭の芝生化について
- 3、空き家バンク事業について

Q ①公共施設の改修、修繕について②所庭、園庭の芝生化について③空き家バンク事業についてを問う。
市長 ①公共施設等総合管理計画により修繕改修を進め、緊急性が高い個所は、優先順位を上げる。本庁舎2階の喫煙室は、分煙コンサルの結果を踏まえ、

換気扇の改修や廊下側に、通気口を設ける等を検討し、十分な対策を図る。上町地区学習等供用施設のエレベーター設置計画については、復旧復興事業の進捗状況を見据え、総合計画（実施事業）位置付けへの、引き続き調査、検討していく。

A 種類等を勘案し取り組む。
③生活利便性に恵まれたまちとしてのメリットを強調し事業展開を行い、不動産や建築業等の各種関連団体とも連携していく方向で推進する。
A **教育長** ②大曲小での試験効果を確認し、幼稚園の園庭は、部分的芝生化を検討する。

Q 所庭・園庭の芝生化を

A 取り組む



大橋 博之 議員

- 1、総合型地域スポーツクラブの設立手法は
- 2、アクティブシニア応援ポイント事業を検討せよ

Q 健康寿命の延伸のために各年代対象のスポーツの充実に加え市民が手軽に参加可能な軽スポーツ等の充実が図れる総合型地域スポーツクラブの設立が有効である。今後スポーツ活動だけでなく健康推進や保健福祉分野と連携しながら設立を目指すべきと考えるが現状では具体

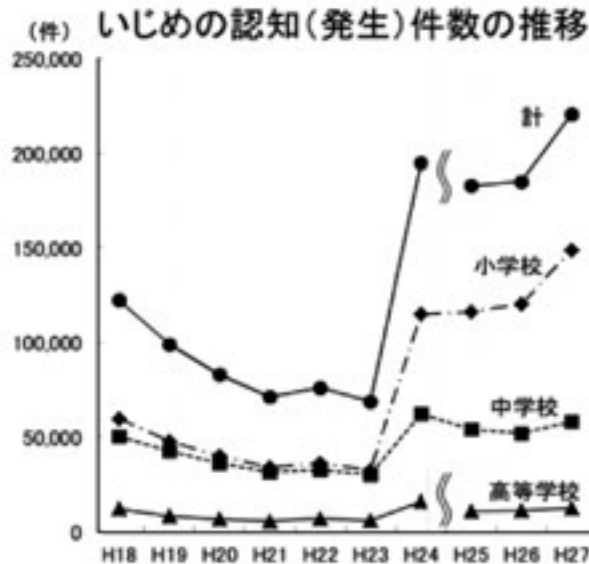
A 総合型地域スポーツクラブ設立へ
 的な設立方針や取り組み手法が明確に示されていないので所信を伺う。
市長 設立についてはNPO法人東松島体育協会との連携により本市に合ったクラブの設立を目指し、初めは無理なくできるところから進めて行きたいと考えている。今後の設立の手法としては始めに地域

スポーツ指導者やスポーツ関係者などによる準備委員会を本年度中に設置し活動拠点施設となる市民体育館・鷹来の森運動公園などの施設を中心に子どもからシニア層をターゲットとした形でのクラブづくりを体育協会・スポーツ少年団・スポーツ愛好団体等を中心として検討する。



▲新しいスポーツの楽しみ方

総合型地域スポーツクラブ設立へ



▲過去最多となったいじめの認知件数 (文部科学省 資料)



阿部としゑ 議員

- 1、学校現場を問う
- 2、女性の防災力向上を問う

学校現場を問う

危機感を持ち情報収集し、対策する

Q いじめを広く捉えるよう国が学校に促した結果、過去最多の22万件になった。全国各地で、学校や教育委員会が被害を把握しながらも、いじめとの向き合い方に深刻な温度差がある。本市のいじめの現状は。

A 市長 本市のいじめの現状は、小学103件、中学22件であり現在3件解消されていない。常に危機感を持つ

の心に作られることを学んだが、今後保護者や先生方への開催の計画は。コミュニケーション導入には学校、地域の不安があるが、どのように指導していくのか。
 公開授業研修会も計画されており、学校の教員・家庭・地域ぐるみで学力向上する場として研修会の情報を提供していく。
 地域と学校が協力しながら子どもを育てる学校づくりを目指し、コミュニケーションスクールづくりを進めていく。



長谷川 博 議員

- 1、さらなる子ども医療費の拡充を
- 2、子どもの貧困について

Q 9月議会で国の子ども医療費のペナルティー廃止による歳入の増、および29年度から県の補助対象拡大分を子ども医療費拡大に充当するよう求めた。県の助成拡大決定もあつて10月から8自治体で拡充を決定。結果、35自治体中、1市13町1村で18歳まで無料化に取り組む現状と

A 4月から18歳までに拡大する。9月議会で、東松島市民にとって大変誇らしい施策となるものだ。市長 今年9月議会の答弁を踏まえ、検討した結果29年4月1日から18歳まで拡大する。財源は県の補助金拡大分を充当する。提言の子ども医療費は議員のライフワークとなつてお



▲東矢本駅北側のロータリー



熱海 重徳 議員

- 1、JR東矢本駅の整備について

Q JR東矢本駅の整備について

A 慎重に検討し、解決方策を見出す

Q 以前も伺った停車場の改正について、その後の進展状況を伺う。また、駅を利用しやすくするために北側出入口や駅を境とした南北の車道整備、踏切の安全対策などが今後必要と思われるが市長の考えは。

A 市長 仙石線沿線自治体で構成する同盟会を通じてJR東

り、同じ思いである。子育て世帯の経済的支援と子どもの適正な医療機会の確保により保健増進を図る。子育て世帯の笑顔が増えて、子育てに元気が出ればうれしいこと。

日本仙台支店へ要望活動したところ、停車場については既に課題として認識しており、毎年行われるダイヤ改正等の際に検討していきたいとの回答を頂いた。今後も粘り強く見直しを求めていきたい。

駅北側出入口や南北車道整備等については、土地区画整理事業としての復興交付金の活用は出来ず、財源の確保が課題であった。また駅東側に存在する農業用水路がJR線を横断しており、費用面はもちろん技術的にも困難が予測される。JR側との協議もあり課題は重複している状況であるが、慎重に検討し、解決方策を見出したい。

子ども医療費助成受給者証	
児童館管理番号	
受給者番号	
対象者	
氏名	
生年月日	
有効期限	
市町村名 及び印	宮城県 東松島市
交付年月日	
印	

▲4月から18歳まで医療費無料化
安心子育て、対象は1200人増えます。



多田 龍吉 議員

- 1、豪雨時の排水対策について
- 2、一部の災害公営住宅の防風対策について



▲1回で全身を調べられる病院で早期発見

A

市長 ①近年の異常気象によるゲ

②蓋がけ排水路の点検の有無と対策について。

③長堀排水路の土砂除去で排水障害の解消を。

Q

豪雨は、かつて経験したことのない降雨で甚大な被害になることから、予想冠水区域などのシミュレーション必要。

Q

近年のゲリラ豪雨に万全を！

A ハザードマップを作成し周知

①近年の異常気象によるゲ

②震災後、がれきの撤去と併せ一部区間浚渫した

リラ豪雨で甚大な被害が発生している。本市においての対応として、予想冠水区域及び冠水高などをシミュレーションした結果を基に、被害予測及び避難経路等を示したハザードマップを作成し全戸配布等で周知を図る。

Q

がん検診の受診率を高めよ

A 受診率向上の施策を展開する



佐藤 筐子 議員

- 1、がん検診の受診率を高めよ
- 2、復興団地の整備は環境整備も重要視せよ
- 3、給食に原発事故対策のメニューを

Q

前回の九月定例会において検診の結果が参考資料として渡され、各種がん検診の再検者受診率が低い結果がわかった。早期発見・早期治療により完治できるがんもある。受診率を上げる工夫をすべきでは。

A

市長 資料で配布した各種受診率については、市の集団検

診を受診した市民のみの受診率である。職場等での検診において受診した場合は含まれていないため10%台の低い受診率となっている。

平成28年度各種検診申し込みの際に市民を対象としたアンケートを参考に受診率を推計すると平均で約43%となり、厚生労働省で目標としている

50%に近い受診率となっている。

がんの早期発見に向けて市報に記事を掲載し、受診機会の拡大として土曜日と夜間の受診日を継続しながら平成29年度から試行的に託児サービス検診日を実施。未受験者に対しては、検討中である健康ポイント事業でポイント付与も検討する。



▲土砂等が堆積している長堀排水路



木村 清一 議員

- 1、東日本大震災復旧・復興状況の周知機会の拡充について
- 2、公共公益施設のトイレ整備・改修計画はいかに

Q 復旧復興事業は大幅な進捗が見られるようになった。市報等で市民に広報されているが、実感が伴わない。総合的かつ実感していたくには、直接見て触れることが重要。市民ツアー等を企画実行しては？

A 市長 これからは産業の復興や心の復興を目指す転換点となる時期でもあり、復旧・復興市民ツアー等の開催に前向きに検討する。

Q 教育長 学校施設がツアーに含まれた場合は、運営に支障が無いよう協力する。

A 公共公益施設のトイレの整備改修計画について、家庭での普及や高齢化の進行を見据え着実に進めるべき。

Q 市長 水洗化、洋式化、暖房便座、ウォッシュレット等の配慮はご心配ご指摘の通り。全体を考えると計画的にまた、議員指摘の予算を工夫すればできるものがある。予算等上手に整理しながら提言を生かし、教育委員会を含めて一層しっかりと進めたい。



▲より快適なトイレを！



▲公式キャンプ地に最適地



五野井敏夫 議員

- 1、市民協働によるまちづくりについて
- 2、2020年のオリンピックに対する対応は

Q 2020東京五輪・パラリンピック競技大会へ本市もソフトボール競技種目女子の開催会場または、公式練習会場として積極的に誘致すべきである。

A 今大会は、震災復興五輪と銘打っている。本市においても東日本大震災で日本各地、世界各国からさまざまなご支

Q 事前キャンプ地として要望する

A 市長 教育長から、公益財団法人日本ソフトボール協会へ要望書を既に提出している。今後も大会組織委員会

へ公式な応募も検討し、正式に要望等を行っていきたく考えている。

東松島市が、世界につながるチャンスの一つでもあり、海外視察団向けのインバウンド復興スタディツアーなどの地道な活動についてもさらに推進しつつ行動していく。



佐藤 富夫 議員

- 1、震災、災害時の議会の位置付けについて
- 2、食育教育の中に食の循環を取り入れよ

Q 東日本大震災時、議長職にあったことから、災対本部に位置付けは無かったが責任上、勝手連的に震災対策に携わった。結果的に水道・電気等の早期回復や被災情報に寄与したことは間違いのない事実。しかし、いまだに災対本部の議会・議長の位置付けは無い。つまり震災時は、

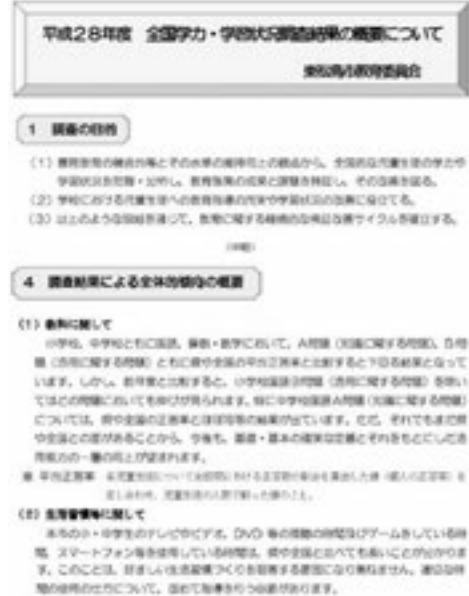
議会・議長の善意行動に頼るのみと言うこととなる。制度上、困難であるとのことであるが災害対策基本法第一条には要約すると、国・地方公共団体・その他の公共団体と連携するところ。議会は公共団体では無いのか。「23条第7項には、前6項のほか必要な事項は市町村の条例で定める」と

A ある。従って市長が条例を定めれば、災対本部の中に議会・議長の位置付けは可能である。法律を外れる要求ではない。もっと柔軟に考えるべきであり、即答できない。市長 今の所、お互いの法の解釈もあり、即答することは難しい。



▲災害対策本部に議長も同席すべき

Q 災害対策本部に議会を入れるべき
A 制度上、非常に困難



▲国、県との差は確実に縮まっているかも



菅原 節郎 議員

- 1、学力向上について

Q 毎年恒例となった感のある質問であるが、去る4月に実施された全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)の結果とその分析、課題と今後の改善方針について伺う。
A 教育長 国語・算数の調査においても、小学校では、いずれも全国や県に比べ4〜6

ポイント下回っている。中学校では、数学が3〜4ポイント下回っているものの、国語Aでは国や県とほぼ同程度の結果となり、その差は確実に縮まっている。生活面では基本的な生活習慣に関して極端に低いものは見られず、学習時間の確保に改善が見られた反面、テレビやゲーム

に費やす時間が多いなど、課題も多く見られた。授業の充実や家庭との連携に基づいた学習習慣や基本的な生活習慣の確立に取り組んでいる。また結果に基づき各学校で分析し立案した改善点を検証しながら、教育委員会としての指導・支援を継続していきたい。

Q 学力向上について
A 指導・支援を継続する

議会懇談会を実施しました

平成 28 年 11 月 26 日(土) 通算 7 回目となる議会懇談会を市内 3 会場(矢本西・赤井・小野各市民センター)において行いました。

はじめに各常任委員会および特別委員会の活動報告を行い、その後、懇談会に入りました。

3 会場合わせて 73 人の皆さんが参加くださいました。

各会場とも各常任委員会の活動を紹介することに重点を置き、かつ地元の議員を主に配置しすることにより、議会として責任ある回答ができるよう設定しました。

議会は二代表制の中での活動となりますが、各会場では市政に関する事、議会に関する事数多くの意見や要望が出されました。

要望や意見の内容によっては執行権がないことから、歯切れの悪い回答となりましたが、内容によっては各会場で回答しましたように、議会各常任委員会で対処すべきもの、執行部に対し市政の課題として伝えるもの、各議員が議員活動や政治活動の中で対処すべきものがありますが議会に対する要望・意見については、議会としての早い対応に心がけていきたいと思っております。

各市民センターでの意見・要望等の概要については表のとおりですが意見等に対する各種措置については、市政に関する事は、議長に報告し関係部課にお伝えいたしますし、議会に関する事項については、担当したグループが責任をもって処置いたします。

なお、当日アンケートをいただきましたものうち代表的な意見についてその概要を紹介いたします。内容については、十分精査し、今後の議会活動や議会懇談会の資といたします。

意見・要望等		
矢本西地区	市政関連	1 西市民センターの建設時期と備品の整備について 2 生活困窮者対策に関するカルテの作成に関する事 3 市の広報紙の紙質を良質のものに 4 災害復旧の現状と完成時期について
	議会関連	1 政務活動費の現状について 2 議会活動について
赤井地区	市政関連	1 空家の数について 2 要支援者の実情について 3 防災無線放送の要領について 4 避難者行動要支援者に関し、関係課との連携不十分 5 空家バンク登録家屋の利活用について 6 赤井南小の指定避難場所認定の再考について 7 夏祭りを航空祭と共同実施について 8 赤井南区西センター屋根の雨漏り修理について
	議会関連	1 人口減少対策について議会はどう考えているか 2 陳情・請願の現状について 3 政務活動費について 4 市議会の傍聴者の状況について



▲矢本西市民センター



▲赤井市民センター

意見・要望等

小野地区	市政関連	1 耐震診断の継続についての要望
		2 牛網地区国道に横断歩道の設置
		3 騒音見舞金の再開
		4 宮野森小学校周辺道路の冬季安全対策
		5 鳴瀬未来中通学路に歩道の設置を
		6 ひびき工業団地に公共下水道の設置要望
		7 旧野蒜小・未来中の跡地利用について
		8 部活指導者の謝金予算について
		9 鳴瀬桜華小の建設に伴う要望について
		10 小野地区の避難所設置について
		11 鳴瀬川左岸堤市道を通行する工事車両の安全走行要望
		12 生活再建支援・要介護支援業務等の説明
議会関連	1 懇談会内容の周知要領について	
	2 議員報酬について	

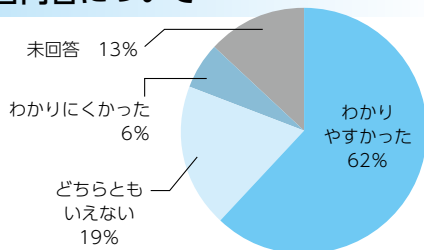


▲小野市民センター

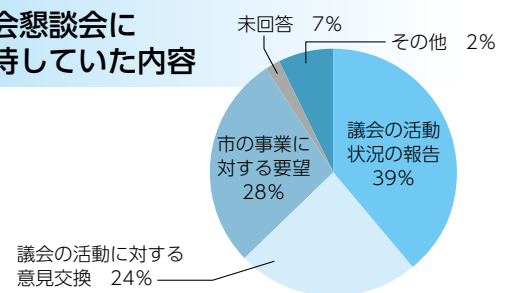
アンケートの概要(意見・要望内容)

- 1 参加者が少ない、周知は全戸配布でお願いしたい。
- 2 身近に議員さんの顔が見れて楽しかった。
- 3 忌憚のない意見や活発な意見交換ができた。
- 4 市全体の関係ある事業・会派活動・議員活動を詳しく知りたい。
- 5 市議会議員さんで解決できない話題が出た、何かいい方法はないか。
- 6 女川原発30キロ避難について。
- 7 テーマ設定をする場合は、地区に特化した内容、住民福祉の身近な内容がよい。
- 8 地区民、議会、行政が情報共有が図れるような方策を取ってほしい。
- 9 もっと議員の方々が提案し市政発展に努めてほしい。
- 10 参加された方々が地域の役員が多い。一般の方々の参加がほしい。議会に関心を持ってほしい。
- 11 報告会を年何回か開催してほしい。
- 12 地区選出議員との懇談会ができて良かった。
- 13 市報・議会だより・社協だより等市の広報物を一冊の広報ブックとしてまとめられないか。
- 14 地域に密着した問題をもう少し聞きたかった。要支援者については、市の方でより分けが必要。

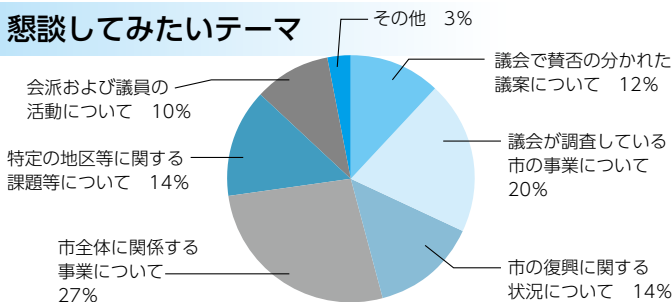
報告内容について



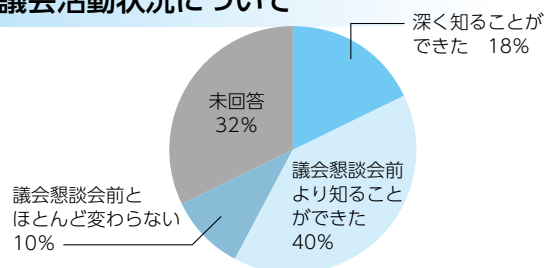
議会懇談会に期待していた内容



懇談してみたいテーマ



議会活動状況について



参加者 73 名中、68 名の方にアンケートにご協力いただきました。

総務常任委員会 行政視察報告

「湯沢市、新庄市における地方創生事業の取り組みについて」

総務常任委員会では、所管事務調査の一環として、11月7・8日に秋田県湯沢市、山形県新庄市を行政視察しました。

湯沢市の産業構造は、農林業等の一次産業のほか製造業の二次産業が主体であり、特に清酒、漆



▲湯沢市視察の様子



▲新庄市視察の様子

器、稲庭うどん等の地場産業が、多くの雇用を支えています。

しかし、中流の請負製造業が多く、新たな取り組みに乏しい課題があります。特に創業比率は、全国的に低い水準であり、女性の就労が、制約される課題（出産、育児等）に対応するため、クラウドソーシング事業で、働き方改革を進めています。今後の事業継続

は、現受託会社抜きには難しいものとの、所感を持ちました。

新庄市では、地元定着型キャリア教育推進に向け、産学官が連携し情報を共有しながら、小中高大学生へのそれぞれの切り口を持ったアプローチ事業を展開しています。

若年層の地元企業への理解を深めることで、流出人口を減らす取り組みでありました。

また、農業分野では、6次産業化を推進し、新庄ブランド確立や、若者園芸実践塾を開設し、就農人口増に向けた取り組みを行っています。

ユネスコ登録山車行事を核とした地域ブランドディングによる、観光まちづくりにも力を入れています。

議会総務常任委員会

- 委員長 小野 恵章
- 副委員長 佐藤 筐子
- 委員 木村 清一
- 委員 上田 勉
- 委員 長谷川 博
- 委員 五野井敏夫

民生教育常任委員会 行政視察報告

民生教育常任委員会は「健康寿命の延伸」を課題に次のとおり行政視察しました。

町田市「総合型地域スポーツクラブの取り組み」

地域スポーツクラブは子どもから高齢者まで幅広い世代が、日常的なスポーツの場として地域自らが主体となり運営する団体のことです。

町田市ではトッパスポーツの支援や施設整備により普及・推進を図りながら市民の健康増進に取り組んでいます。また条件を満たした団体に助成を行っています。



▲町田市視察の様子



▲小田原市視察の様子

小田原市「アクティブシニア応援ポイント事業」

小田原市では60歳以上の市民が、今後人手不足が見込まれる介護保険施設等にボランティアとして活動する取り組みを行っています。

シニア世代が持っている豊富な経験と知識を生活支援に生かすことで、ボランティア本人の介護予防も図るものです。活動のたびにスタンプを押し、スタンプ数によって商品と交換できます。



▲横浜市視察の様子

横浜市「健康スタンプラリー・ウォーキングポイントの取り組みについて」
横浜市では子どもから大人まで、日常生活で楽しみながら健康づくりや介護予防等に取り組みきつかけとなるようにスポーツ・健康づくりイベント・講座などを開催しています。

また18歳以上を対象に歩数計を配布し、歩数によりスタンプがもらえる事業では、たまったスタンプ数によって協賛企業の景品に応募することができます。

議会民生教育常任委員会

- 委員長 熱海 重徳
- 副委員長 菅原 節郎
- 委員 阿部としゑ
- 委員 多田 龍吉
- 委員 大橋 博之
- 委員 滝 健一

産業建設常任委員会 行政視察報告

産業建設常任委員会は「企業誘致と観光の振興」を課題に10月31日から11月1日までの2日間、長野県岡谷市と千曲市の行政視察を行いました。

岡谷市の企業誘致活動

岡谷市は企業誘致事業の推進に当って産業振興部工業振興課を設置すると共に金融機関出身の産業振興担当副市長を配置



▲岡谷市視察の様子



▲千曲市視察の様子

し人脈や銀行のネットワークを活用した情報の収集に努める一方積極的な企業訪問を行ない、少ない年度で202回、多い年度で1214回も訪問しています。また首都圏や中京圏で「岡谷市の産業振興を考える懇談会」を設置し企業家の掘り起しと人脈の形成などを行っています。誘致した企業には土地取得額の30%の助成制度や市内か

らの常勤雇用等を条件に固定資産税相当額3年間分を交付するなど積極的な施策が7年間で23社も企業誘致しています。

千曲市のグリーンツーリズム

千曲市は交流人口の増加による観光の振興を目的にグリーンツーリズムに取り組んでいます。

市内外からの参加者によるそば栽培体験や玉ねぎ栽培体験などが行われていますが、最大の事業が「姨捨の棚田」の取り組みで標高500mの丘陵地に広がる総面積75haの体験コースには東京や栃木からの応募があり、保全コースには愛知や北海道からも応募がある等事業の目的が十分果されたものとなっています。

議会産業建設常任委員会

委員長	古川 泰広
副委員長	小野 幸男
委員	阿部 勝徳
委員	熊谷 昌崇
委員	五ノ井 惣一郎
委員	佐藤 富夫

産業建設常任委員会 所管事務調査中間報告

橋梁の長寿命化について調査

定例会、臨時会における付託議案や陳情等の審査、また閉会中の所管事務調査を行っています。

産業建設常任委員会における所管事務調査は「公共物診断(道路ストック総点検)」を調査項目とし調査を行なっています。

当該調査は市道に架かる橋梁の点検を行い、総合的な橋梁の長寿命化を図ろうとするものです。

橋梁とはボックスカルバートのものも含め長さ2m以上の橋をいいますが、現在市管理の橋梁は206橋あり、これらの橋を健全・予防保全・早期処置・緊急処置の4区分に分け点検しています。

点検の結果緊急処置の橋はないものの早期処置の橋が19橋もあり、中には橋台移動に伴う隙間

がある橋もあり、早期に補修する必要があります。

委員会では緊急性のあるものから優先順位を付け早急に補修するよう提言しています。



▲三ツ谷3号橋(大塩)を現場視察

他議会からの視察来庁

- 10月11日 宮崎県宮崎市議会災害時対策特別委員会 10名
「災害時対応について」
- 10月13日 山形県東根市議会退職議員クラブ 9名
「東日本大震災からの復興状況について」
- 10月20日 岐阜県多治見市議会市井の会 8名
「スマート防災エコタウン」
熊本県菊陽町議会復興対策特別委員会 21名
「震災から半年、復旧・復興への道のり」

11月8日 熊本県芦北町議会建設常任委員会 9名
「農地・農業用施設の復旧について」

11月17日 熊本県嘉島町議会総務常任委員会、建設常任委員会 5名
「震災後の現状と課題について」

11月21日 東京都西東京市議会議会運営委員会 16名
「スマート防災エコタウン」
「震災復興と議会のかかわり」

議会運営および活動状況 平成28年9月以降

9月 3日	鳴瀬未来中学校大運動会 平成28年度矢本第二中学校体育祭		赤井南小学校学芸会 第11回ひがしまつしま市民文化祭開会セレモニー
4日	野蒜北部丘陵地区集団移転宅地引渡し式 第25回オール赤井まつり 平成28年度第11回東松島市長杯野球大会 大曲市民センター建設15周年記念祝賀会	23日	小野上区・小野下区合同「区民の集い」 第31回上下堤区民運動会
5日	議会運営委員会	24日	松島基地司令来庁（横風テスト輸送機説明）
7日	議員全員協議会	26日	総務常任委員会 議員全員協議会 議員全員説明会
8日	総務常任委員会	26~28日	民生教育常任委員会 行政視察（東京都町田市・神奈川県小田原市・神奈川県横浜市）
9日	財務常任委員会 議会運営委員会	28日	平成28年度矢本第一中学校文化祭
10日	上下堤八幡神社奉納演芸会	29日	平成28年度矢本第二中学校文化祭 平成28年度東松島市浜市地区植樹式
11日	宮城ヘルシー2016ふるさとスポーツ祭石巻地区大会 平成28年度小野上区・下区合同敬老会 平成28年度上下堤敬老祝賀会		最上川さくら回廊事業植樹式典 地方創生セミナー
13日	太陽光発電所起工式 平成28年度第1回防災研修会	30日	2016東松島ライオンズクラブ旗争奪U-10フットサル大会 きらり!えん旅 小林幸子ミニ・コンサート
14日	総務常任委員会 産業建設常任委員会 財務常任委員会	31日	三陸縦貫自動車道・アクセス道路建設促進期成同盟会要望活動
16日	矢本海浜緑地敷地造成工事安全祈願祭 第11回東松島市「女性のつどい」	31~1日	産業建設常任委員会 行政視察（長野県岡谷市・長野県千曲市）
17日	小野保育所運動会	11月1日	松島基地司令感謝状贈呈行事
18日	あおい地区敬老会	5日	まるごと大曲ふれ愛まつり
20日	総務常任委員会 財務常任委員会 議会運営委員会	6日	小野地域ふるさと愛あいまつり
21日	平成28年秋の交通安全運動出動式 平成28年秋の交通安全運動に伴う街頭指導	7~8日	総務常任委員会 行政視察（秋田県湯沢市・山形県新庄市）
23日	議員全員説明会	8日	五野井敏夫市議会議員 文化の表彰を受賞
24日	昭和ノスタルジアコンサート あおい地区まちびらき青森ねぶたまつり 矢本はなぶさ幼稚園第33回運動会	9日	川前四地区基盤整備事業安全祈願祭
28~29日	熊本地震表敬訪問	10日	平成28年度東松島市協働教育研修講演会
10月1日	東松島市震災復興伝承館オープン記念セレモニー 矢本中央幼稚園運動会 牛網保育所運動会 第18回ぎんの星きのご祭り 鳴瀬幼稚園親子大運動会	11日	議会運営委員会
6日	平成28年度宮城県私立幼稚園連合会石巻地区教育振興大会・宮城県私立幼稚園PTA連合会石巻地区研修大会	12日	宮野森小学校区ふるさとまつり 東京都大田区との友好都市締結調印式
7日	広報常任委員会	13日	矢本東市民センター開所式 第11回矢本ひがし地区民まつり
8日	宮野森小学校第1回学芸会	15日	全国市議会議長会
9日	矢本西小学校運動会	19日	希望の虹プロジェクト点灯式
10日	第5回石巻地区少年剣道練成大会 第5回東松島市長杯地域交流パークゴルフ大会 第11回東松島市長杯争奪男子ソフトボール大会開会式 2020年東京オリンピック・パラリンピック聖火リレー出発地誘致プロジェクトキックオフイベント 第45回若鷹旗争奪少年野球大会開会式	19~20日	東根市議会表敬訪問来市
11日	更別村人材交流団（福祉交流）歓迎会	20日	野蒜市民センター・奥松島観光物産交流センター開所式 野蒜北部丘陵地区集団移転宅地引渡し式 ひがしまつしま福幸まつり 宮野森小学校内覧
12日	石巻商工会議所創立70周年記念式典	21日	全国市議会議長会基地協議会
12~13日	全国市議会議長会基地協議会	23日	平成28年度東松島市市制功労者表彰式 菅原 節郎市議会議員市制功労者表彰 第2回ひと・しごと・にぎわい創生セミナー リオデジャネイロ五輪祝賀会
13日	民生教育常任委員会	24日	東北防衛局企画部長との意見交換会 石巻地区広域行政事務組合議会定例会
15日	北上運河河川災害復旧工事竣工式 鳴瀬桜華小学校学芸会 平成28年度赤井小学校学習発表会 大曲小学校あすなろ学習発表会 鳴瀬未来中学校第4回文化祭 オリンピックデーフェスタIN東松島	25日	総務常任委員会 議会運営委員会
16日	全国市議会議長会基地協議会東北部会 宮城県市議会議長会 産業建設常任委員会	26日	大塩小学校学芸会 議会懇談会（矢本西市民センター・赤井市民センター・小野市民センター）
17~18日	総務常任委員会 議会運営委員会 平成28年度東松祭 矢本東小学校学芸会	27日	第49回東松島クロスカントリー大会 矢本はなぶさ幼稚園第33回クリスマスお遊戯会
19日		28日	更別村議会表敬訪問来市（~30日） 宮城県市議会議長会
20日		29日	（債）平成28年度大曲地区体育館災害復旧工事安全祈願祭 平成28年度協働のまちづくり研修会 石巻地区広域行政事務組合議会定例会
21日		30日	都市計画審議会 石巻地方広域水道事業団議会定例会 東松島市行政区長会忘年会 広報常任委員会
22日			

編集後記

この4年広報常任委員会は、議会基本条例に基づき真の議会改革を目指し、議会懇談会の実施、議会中継、議場等におけるタブレットの使用等の取り組みを行ってきました。その成果は十分とは言えませんが市民への認知度の向上、議会のさらなる改革と質の高い議会を目標に努めてまいりました。

4月には、議員の一般選挙が行われますが市、地域の生活環境安定のため真に役立つ議員の選出に期待します。

震災から満6年を迎え移転先地の整備が進む中、新しいコミュニティとふるさとづくりがそれぞれの特徴をもって進められています。

新しい年（丁酉・ひのと）が一步一歩大地を踏みしめながらの幸いとなることをお祈りします。（上田 勉）

委員長	上田 勉
副委員長	阿部 勝徳
委員	小野 重章
委員	熱海 泰徳
委員	古川 富夫
委員	佐藤 博之
委員	大橋 博之